

PRESS RELEASE

海と空を越えて命をつなぐ 知多半島で初となる海保ヘリコプター直接搬送に向けた 離着陸訓練を実施します@半田市

8月25日(月) 11:30～12:00 知多半島総合医療センター 屋上ヘリポート

知多半島総合医療センターは、海上保安庁ヘリコプターによる直接搬送の実現に向け、海上保安庁中部空港海上保安航空基地との離着陸訓練を実施します。

海難や災害により発生した傷病者を海保ヘリコプターが当院へ搬送する場合、これまでは「中部国際空港内の中部空港海上保安航空基地」または「飛行場外離着陸場」に着陸し、そこで救急車に引き継いで搬送する必要がありました。新病院になったことで、救急患者の当院への直接搬送が可能となり、搬送時間の短縮・救命率の向上が期待できます。



過去に行った防災ヘリ離着陸合同訓練の様子

日頃から海に囲まれた地域で命を守る役割を担う私たちにとって、海上保安庁との連携は不可欠です。救急患者の搬送だけでなく、医師や看護師などの医療従事者が海上救急事案に対応するため、ヘリコプターで現地へ向かう場合を想定し、今回訓練を実施します。

直接搬送が可能となるのは、知多半島の医療機関では当院が初めてとなります。訓練を通じ、より確実に安全な救急搬送を実現し、地域のみなさまに安心を届けられる体制づくりを進めてまいります。

【日 時】 2025年8月25日(月) 11:30～12:00

【場 所】 知多半島総合医療センター（半田市横山町192番地）
屋上ヘリポート

【参加者】 医師、看護師、救急救命士、海上保安庁中部空港海上保安航空基地 海上保安官

【内 容】 ヘリコプターの離着陸、救急患者の搬送引継ぎ訓練

【注意事項】 取材に来られる際は、前日までに下記までご連絡ください。

事前連絡・お問い合わせ先

地方独立行政法人知多半島総合医療機構
経営企画課 企画・財政係 担当:福岡

☎ 0569-89-0515(内線2932)

✉ kikaku.zaisei@chitahantogmo.or.jp